

『小鳥の森で遊ぼう』

11月5日(土)

参加者 児童 32名
ボランティア 8名
保護者ボランティア 2名

気持ちのいい秋空のもと、今回は「小鳥の森」での活動でした。

まだまだコロナ禍の為、バスを2便と、ボランティアと保護者の車で移動です。バスの後便は、ドミノで時間待ち。先発便は、到着後「追跡ウォーキング」に行きました。赤い紙テープを目印に進んで行きます。途中にはクイズがあり、班の皆で考えます。高学年の子は、低学年の子の手を繋いで進んだり、皆の様子を見て、「ちょっと待って!」「先々進まんて。」と声を掛けてくれたりと、頼もしい姿がありました。

ゴールに着くと、お待ちかねのお弁当タイム!紅葉のきれいな広場でお弁当を広げ、天気にも恵まれ最高のお弁当タイムとなりました。お弁当を食べた子から自由時間です。ロープを持って行っていたので、ロープを使って遊んだり、鬼ごっこやトンボを捕まえたりと思いいい時間を過ごしました。

「ピー」集合の笛が鳴り、「追跡ウォーキング」のクイズの答えと順位発表です。1位6班、2位3班、景品はお菓子でした。その後、先程のロープを使って、皆で『長縄跳び』と『綱引き』を楽しみ、盛り上がりました。楽しい時間はあっという間。帰りの時間となってしまい「え〜。もう帰るん。」そんな声も上がっていました。子どもたちは、友達と自由のびのびと遊ぶ姿があり、楽しいひと時を過ごせたようでした。

作業を済ませたら、岩田公園で、「長縄跳び」と「綱引き」をして盛り上がりました。ボランティアで参加してくれた高校生が大活躍でした。楽しんだ後は、お待ちかねの「焼き芋」です。大きなお芋を袋に入れて公民館へ戻ります。袋が重くて、引きずって帰る子。重みで袋が破れてしまう子も続出。何とか公民館に戻ってきました。

『実りの秋の収穫祭』

11月19日(土)

参加者 児童 31名
ボランティア 2名
保護者ボランティア 10名
瀬戸高ボランティア 3名

5月に植えたさつま芋が、収穫を迎えました。この日までボランティアが、水やりや草抜きをし、子どもたちに芋掘りを楽しんでもらおうと、育ててきました。

子どもたちは、焼き芋の準備をして「アイランド農園」に出発です。この夏は暑すぎて、芋の生育が心配されていましたが、いざ掘ってみると、子どもたちの顔の2倍以上の大きさがあるようなお芋がゴロゴロと出て来て、皆、大興奮!「見てみて〜!」「こんなにでっかいよ〜!」「大きいから出てこ〜!」と、友達の芋掘りを手伝って、2人がかりで芋を掘り出す子もいました。芋掘りを済ませたら、次は玉ねぎの苗植えです。ボランティアの石戸さんの説明を聞いて、苗を植えます。来年5月には、また大きな玉ねぎが採れますように...



泰一くん作



子どもたちの感想

- ・赤とんぼを見つけて秋を感じた。
- ・綱引きが白熱して楽しかった!
- ・木の葉が赤や黄色になっていった!
- ・木の赤い目印を見つけてるのが大変だった。
- ・難しいクイズを解くことを頑張った!

子どもたちの感想

- ・なるべく深く、根っこを掘り進めるようにした。
- ・大きいさつま芋がたくさんとれた!
- ・焼き芋がおいしくて、みんなで食べて楽しかった!
- ・長縄跳びもたくさん飛べた!